



MAZDA 2

MAZDA MOTOR CORPORATION
ESTD. 1920 Hiroshima, Japan

MAZDA2 PRODUCT CONTENTS

PERFORMANCE	006	
DRIVING POSITION [ドライビングポジション]	007	
G-VECTORING CONTROL PLUS [G-ベクタリング コントロール プラス]	010	
EFFORTLESS JOYFUL DRIVING [スカイアクティブ ビーグル アーキテクチャー]	013	
MAZDA PROACTIVE SAFETY [マツダ プロアクティブ セーフティ]	015	
HUMAN MACHINE INTERFACE [ヒューマン マシン インターフェース]	017	
COMFORTABLE SILENCE [静粛性]	019	
SKYACTIV ENGINE [エンジン]	020	
i-ACTIV AWD [AWD システム]	022	
MAZDA2 MODELS	024	
15 BD / XD BD	026	
STANDARD & MAKER OPTION [グレード紹介・メーカーオプション]	026	
COLOR COMBINATION [カラー組み合わせ]	028	
ROOKIE DRIVE / CLAP POP	053	
15 BD / XD BD WITH ACCESSORIES [ショッปオプション]	053	
15 Sunlit Citrus	058	
STANDARD [グレード紹介]	058	
COLOR COMBINATION [カラー組み合わせ]	060	
BASIC EQUIPMENT [主な機能・装備]	066	
15 SPORT / XD SPORT+	067	
STANDARD [グレード紹介]	067	
COLOR COMBINATION [カラー組み合わせ]	069	
BASIC EQUIPMENT [主な機能・装備]	077	
WITH ACCESSORIES [ショッปオプション]	078	
15C / XD	079	
STANDARD [グレード紹介]	079	
15MB	080	
STANDARD [グレード紹介]	080	
BODY & SEAT COLORS [外板色&シート]	081	
MAZDA2 EQUIPMENT [主な機能・装備]	082	
MAZDA2 SAFETY [安全装備]	094	
MAZDA2		
TECHNICAL INFORMATION [装備諸元表]	114	



*画像の車両は、車両本体に別売のメーカーオプションおよびショップオプションを装着した状態です。

Photo: 15 BD 2WD (FF) Body Color: ディープクリスタルブルーマイカ / Photo: 15 BD 2WD (FF) Body Color: エアストリームブルーメタリック
/ Photo: 15 BD 2WD (FF) Body Color: スノーフレイクホワイトパールマイカ

前ページ掲載車両左から

●Photo: 15 BD 2WD (FF) Body Color: ディープクリスタルブルーマイカ *各アクセサリーの価格は P057 をご確認ください。

メーカーオプション：

360°セーフティパッケージ、
セーフティクルーズパッケージ、
CD/DVD プレーヤー+地上デジタル TV チューナー (フルセグ)、
ルーフフィルム / ドアミラーカバー (ホワイト)^{*1}、
ホイールキャップレス、
ホワイトグリル

^{*1} ドアミラーカバーはセラミックメタリック

ショップオプション：CLAP POP

センターデカールセット (フロント / リア)、
フルホイールキャップセット (セラミックメタリック)

●Photo: 15 BD 2WD (FF) Body Color: エアストリームブルーメタリック *各アクセサリーの価格は P056 をご確認ください。

メーカーオプション：

360°セーフティパッケージ、
セーフティクルーズパッケージ、
CD/DVD プレーヤー+地上デジタル TV チューナー (フルセグ)、
ルーフフィルム / ドアミラーカバー (ホワイト)^{*1}、
ホイールキャップレス、
ホワイトグリル

^{*1} ドアミラーカバーはショップオプションのドアミラーガーニッシュ (レーシングオレンジとの交換装着)

ショップオプション：ROOKIE DRIVE

ボディデカールセット (フロント / サイド / リア)、
リアルフスピヨラー (レーシングオレンジ)、
ドアミラーガーニッシュ (レーシングオレンジ)、
フルホイールキャップセット (エアストリームブルーメタリック / レーシングオレンジ)、
フロントグリル / リアバンパーアクセント (レーシングオレンジ)

●Photo: 15 BD 2WD (FF) Body Color: スノーフレイクホワイトパールマイカ *各アクセサリーの価格は P056 をご確認ください。

メーカーオプション：

360°セーフティパッケージ、
セーフティクルーズパッケージ、
CD/DVD プレーヤー+地上デジタル TV チューナー (フルセグ)、
ルーフフィルム / ドアミラーカバー (ブラック)^{*1}

^{*1} ドアミラーカバーはプリリアントブラック



Photo : XD SPORT+ 2WD (FF) Body Color : エアログレーメタリック

掲載車両のグレードについて詳しくは P067

PERFORMANCE

PERFORMANCE DRIVING POSITION (1/3)

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」



*画像はイメージです。

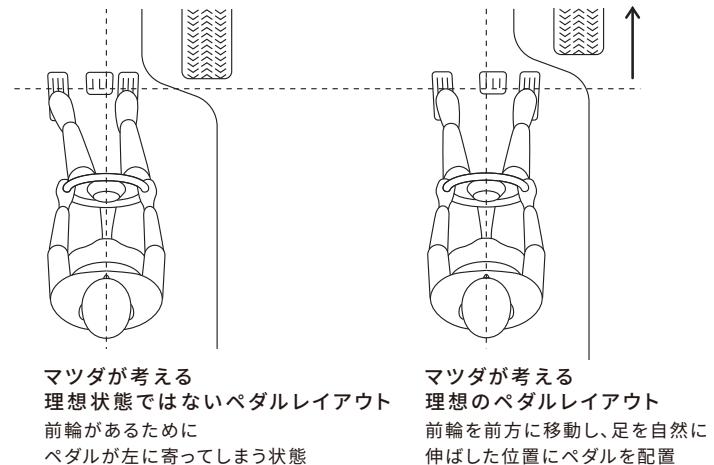
PERFORMANCE DRIVING POSITION (2/3)

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

すべての「走る歓び」は、
ドライビングポジションから生まれる

まっすぐな姿勢でシートに座り、自然に足を伸ばした先にペダルがあること。これが、マツダが理想とする走りの基礎であり、クルマを意のままに操る楽しさの基本です。

スカイアクティブ テクノロジーの開発とともに、クルマの設計をまったくのゼロから見直して前輪を前に移動させたのは、まっすぐに座れることを第一に考えているからこそ。



*イラストは機能説明のイメージです。

PERFORMANCE DRIVING POSITION (3/3)

「まっすぐ座れる。あたりまえのことだと思っていませんか。」

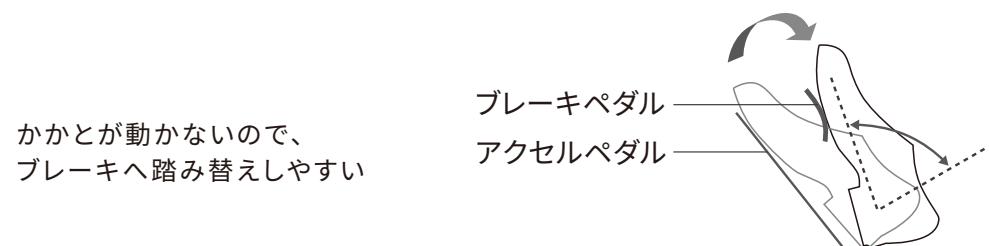
すべての「走る歓び」は、ドライビングポジションから生まれる

アクセルペダルに、人間の足の動きとペダルの軌跡がずれにくいオルガン式ペダルを採用しているのは、自然な姿勢で運転できることを追求しているからこそ。この想いによって、マツダはクルマの大・小に問わらず、すべてのモデルで理想のペダルレイアウトを実現しています。正しくペダルを踏めること。マツダの「走る歓び」は、そこから生まれているのです。

かかとが動かないで、
ブレーキへ踏み替えしやすい

オルガン式アクセルペダル

*イラストは機能説明のイメージです。



PERFORMANCE G-VECTORING CONTROL PLUS (1/3)

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」

G ベクタリング コントロール プラス (GVC Plus) ^{*1}

GVCは、ドライバーのハンドル操作に応じてエンジンの駆動トルクを制御し、タイヤの接地状態を最適化してスムーズで効率的な車両挙動を実現する世界初^{*2}の技術です。ドライバーの操作に対する車両の応答がよりリニアとなり、直進時も含めたハンドルの修正操作が減るため、クルマとの一体感が向上。長距離運転での疲労蓄積を抑制するとともに、同乗者も含めた体の揺れが減ることで、乗り心地の向上に貢献します。

*1 G-Vectoring Control Plus :

車両の加速度 (G) を方向付ける (Vectoring) 制御 (Control)

*2 2016年6月の量産車として（マツダ調べ）



Photo : XD SPORT+ 2WD (FF)

Body Color : エアログレーメタリック

PERFORMANCE G-VECTORING CONTROL PLUS (2/3)

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」

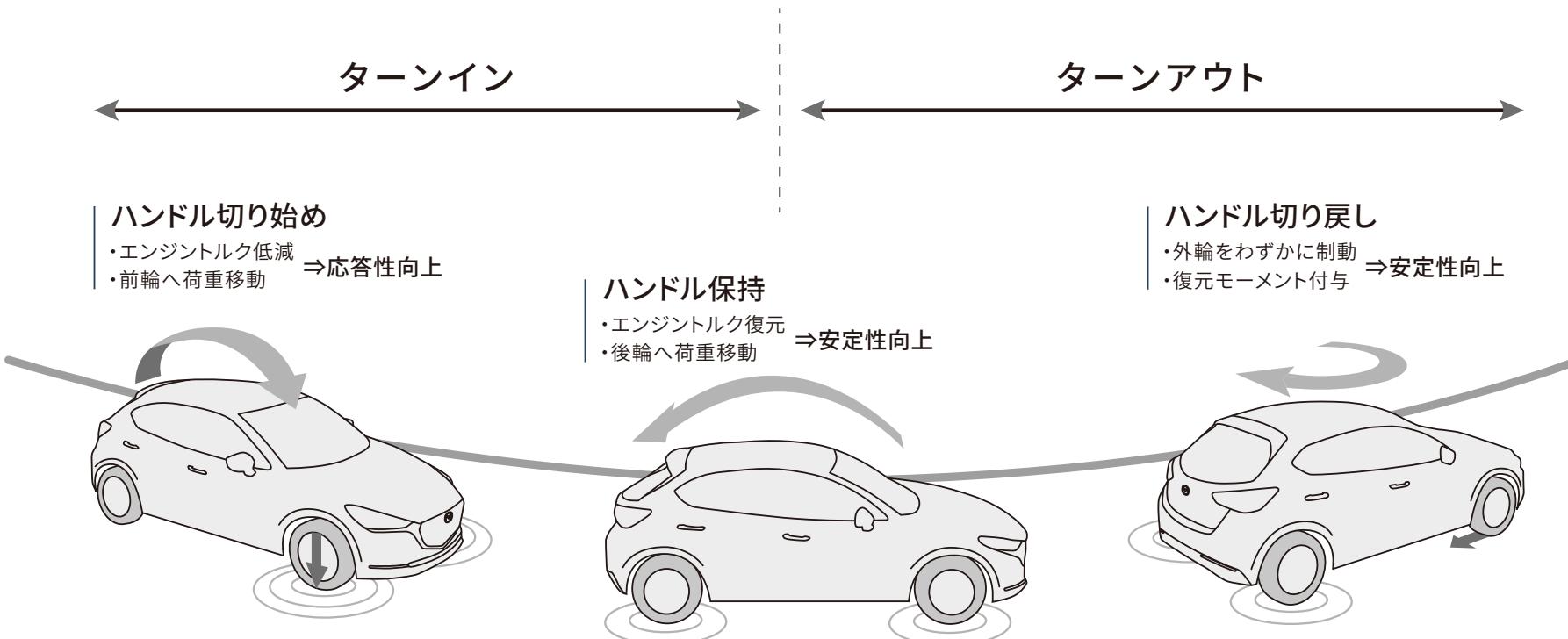
G ベクタリング コントロール プラス (GVC Plus) ^{※1}

進化した GVC Plus では、新たにブレーキによる姿勢安定化制御を追加しました。ドライバーの素早いハンドル操作に対する車両の追従性を高めるとともに、挙動の収束性をサポート。これにより緊急時の危険回避能力を向上させるとともに、高速走行時の車線変更や、雪道など滑りやすい路面環境においても、より安心感のある走りを提供します。

※ 1 G-Vectoring Control Plus : 車両の加速度 (G) を方向付ける (Vectoring) 制御 (Control)

PERFORMANCE G-VECTORING CONTROL PLUS (3/3)

「次のカーブが、待ち遠しくなります。」



*イラストは機能説明のイメージです。

PERFORMANCE EFFORTLESS JOYFUL DRIVING (1/2)

「まるで、クルマとひとつになったかのよう」

SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE の考え方を採用

人の体が持つ「自然にバランスを取ろうとする力」を応用し、究極の「人馬一体」を目指した車両構造技術、それがマツダの SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE です。



Photo : XD SPORT+ 2WD (FF) AT 車

「まるで、クルマとひとつになったかのように」

SKYACTIV-VEHICLE ARCHITECTURE の考え方を採用

MAZDA2 では、その考え方のもとにシートとサスペンションを最適化し、骨盤が立ち、背骨が自然な S 字カーブを描く運転姿勢と、路面からの力を滑らかに伝える車両挙動を実現。人間の歩行時と同じように無意識に体のバランスを取りながら、クルマの動きをまるで自分の体のように感じられる、上質で心地よい走りをお届けします。

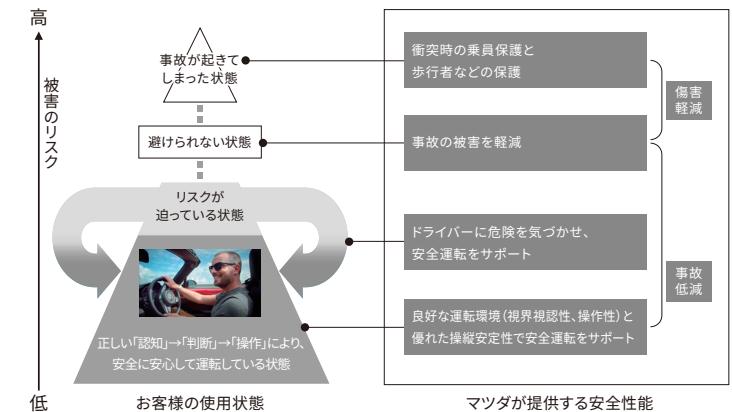
PERFORMANCE MAZDA PROACTIVE SAFETY (1/2)

「安全の主役は、やはりドライバーです。」

乗る人すべての安心と安全、そして楽しさのために

目前に迫った事故を避けるための被害軽減ブレーキは、今や、どんな自動車にも不可欠な安全技術になりました。しかしマツダは、それだけで満足はしません。危険な状況になってからそれに対処するのではなく、事故や危険につながる、もっともっと前の段階から、安全について考え、設計する。先進安全技術のみならず、ドライビングポジション、情報レイアウトや視界などの運転環境、そして走行性能も、その考えに基づいて造り込んでいます。すべては、ドライバーが安心して運転できるように。それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。

マツダの安全思想
MAZDA PROACTIVE SAFETY



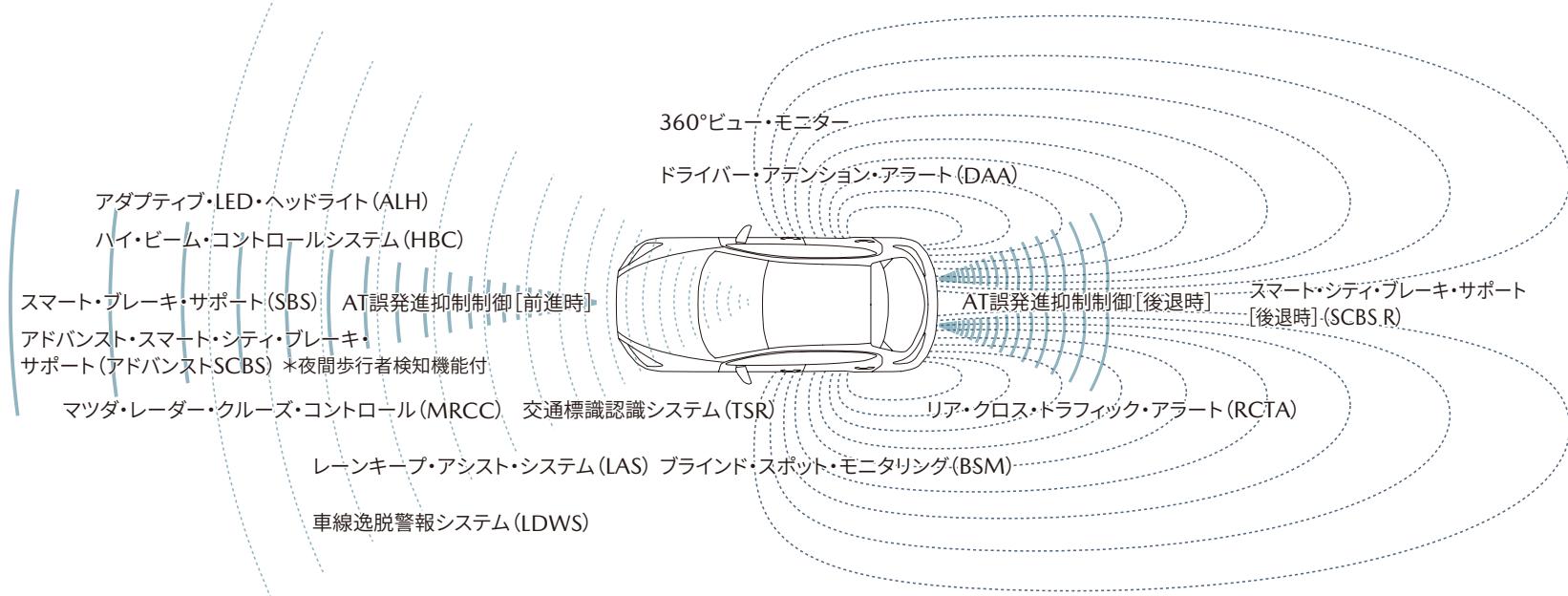
PERFORMANCE MAZDA PROACTIVE SAFETY (2/2)

「安全の主役は、やはりドライバーです。」

クルマに乗る人全員が、「走る歓び」を思う存分満喫できるように。

それが“MAZDA PROACTIVE SAFETY”。マツダの安全に対する独自の考え方です。

i-ACTIVSENSE



*イラストは機能説明のイメージです。

「目線の動きが少ないから、ゆとりをもって運転できるのです。」

人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト

さまざまな装備や技術の進化によって“クルマできること”が増える一方で、運転中にドライバーが処理しなければならない情報量も増えてしまいます。そこでマツダは、ドライバーが多様な情報を適切に扱いながらも、安心して安全に運転できる環境づくりに注力しています。



Photo : XD SPORT+ 2WD (FF) AT 車

*画像は点灯状態を演出しています。
*モニター画面はハメ込み合成です。



「目線の動きが少ないから、ゆとりをもって運転できるのです。」

人間中心で磨き上げたシンプルな情報レイアウト

そのため人間中心の考え方に基づき、絶えず確認が必要な情報 / クルマの状態を確認する情報 / 快適・利便性のための情報の 3 種類に情報を整理。そのうえで、それぞれ各表示デバイスに最適に配分したシンプルな情報レイアウトをつくり上げました。これによってドライバーが心に余裕を持ち、しっかりと前を向いて運転に集中しながら、必要な情報を少ない視線移動で直感的に確認しやすくなっています。

PERFORMANCE COMFORTABLE SILENCE (1/1)

「心地のよい音が聞こえてくる。そんな空間を。」

音の聞こえ方にまでこだわって目指した、質の高い静粛性

ただ静かなだけでなく、人間が心地よさを感じること。それが、マツダの考える静粙性です。そのために、吸音材の効果的な使用やマッドガードの採用などによって不快な騒音を抑えたうえで、エンジンサウンドなどの必要な音は、耳に届くまでの経路や変化の仕方を徹底的にコントロール。ドアを閉めた瞬間、そして走るたびに、気持ちがすっきりと研ぎ澄まされる感覚を目指しました。



Photo : XD SPORT+ 2WD (FF) AT 車

PERFORMANCE SKYACTIV ENGINE (1/2)

「余裕の走りを生むエンジン。
街でも、高速でも、気持ちよく走れます。」

SKYACTIV-G 1.5

エンジンの理想状態を追求した革新技術を採用し、軽快なパフォーマンスと優れた燃費性能を発揮する高効率直噴ガソリンエンジン。アクセル操作に対するリニアな応答性や伸びやかな加速感など、さまざまなシーンをスムーズに運転できる心地よい走りを提供します。また、これまでよりも圧縮比を上げることで、さらなる燃焼効率化を実現。同時に、力強さと軽快さを両立した走りを手に入れました。

●15MBは、モータースポーツを楽しめる無鉛プレミアムガソリン仕様の専用エンジンを搭載しています。



SKYACTIV-G 1.5
[高圧縮ガソリンエンジン]

*エンジンカバーは装着されません。
*画像はイメージです。

PERFORMANCE SKYACTIV ENGINE (2/2)

「余裕の走りを生むエンジン。
街でも、高速でも、気持ちよく走れます。」

SKYACTIV-D 1.5

実用燃費と環境性能の向上を追求しつつ、ディーゼルならではの力強さ、ロングツーリングを快適に楽しめる静粛性も実現したクリーンディーゼルエンジン。上質で余裕のある力強い走りとともに、乗る人すべての歓びと社会の信頼に応える優れた環境性能をお届けします。



SKYACTIV-D 1.5

*画像はイメージです。



「雨でも、雪でも、悪路でも、
思いのままに走ってみたくありませんか。」

優れた走行性能と燃費性能を両立する i-ACTIV AWD

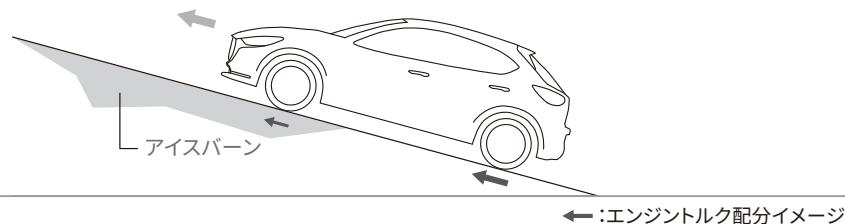
タイヤの動きや路面状況などをリアルタイムにモニターし、スリップ予兆を検知すると即座にトルクを配分する先進の AWD システムです。雨や雪などの滑りやすい路面ではもちろん、ドライ路面においても 4 輪の接地状態に応じて最適なトルク配分とすることで常にタイヤのグリップ力に余裕を持たせ、スムーズで安定した走りを提供します。

PERFORMANCE i-ACTIV AWD(2/2)

「雨でも、雪でも、悪路でも、
思いのままに走ってみたくありませんか。」

前輪がアイスバーンに乗った登り坂での発進

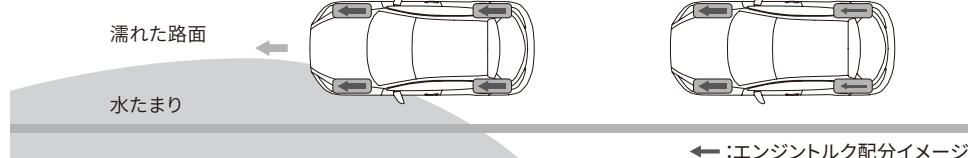
前輪がスリップする前に後輪へトルクを配分し、優れた発進性を実現



路面変化への対応

定常走行中、水たまりや凍結路面に差しかかった際も、
前輪がスリップする前に瞬時に後輪へトルクを配分することで挙動を安定化

●雨の高速道路走行



*実際の路面状況などによって、前後輪へのトルク配分比率は変化します。

*i-ACTIV AWD の機能・性能には限界がありますので過信せず、適切なタイヤを装着のうえ、安全運転を心がけてください。

*イラストは機能説明のイメージです。